

# 県民の森だより

## 紙上ギャラリー

県民の森に生育する植物を描いた大和敬子さんの植物画と文を掲載します。彩色・A4版の作品です。

とりかぶと(きんぼうげ科)



(絵は頂きものの花で種名は不明。八幡平で見られるのは、オクトリカブトだという。)

鳥兜。濃く深い青紫の花は、毒草のイメージのせいか妖しさを湛えた色に見える。その白花を見た。八幡平の探勝コースを外れた深い藪の奥の沢。ある年の八月に入つてみた。沢は夥しい鳥兜の花の盛りであった。その一面の紫の中に、身を寄せ合うように寄り添つて立つ十本ほどの白い花。鳥兜である。アルピノか。初めて見た。毒を秘め持つとは思えぬ清浄な白の濃さ。白を尽くした白は高貴にさえ見えて、思わず立ちすくんだ。庭に紫と白と二株の桔梗を植えたら、数年後、白い花むらの中に一輪、紫の混じつた花が咲いた。染め分けの花は年ごとにふえ、花ごとの紫の量も多くなつて来た。並んで咲く紫の株には白の入つた花は一つも出ていない。アルピノは弱いとは、こういうことだったのか。あの沢の白い鳥兜も紫と染め分けの姿になつてきているのだろうか。空の色も吹く風も、風に乗るちぎれ雲も早や秋。紫の花も多いが、妖艶な深紫のこの花を見る度、やはりこれは秋の花と思う。そして、あの沢で見た白い花も忘れられないでいる。

岩手県 県民の森管理事務所

森林ふれあい学習館 アイ  
フォレスト い

〒028-7302

岩手県八幡平市松尾寄木1-515-5

TEL・0195-78-2092

FAX・0195-71-1778

<http://kenminnomori.com/>

E-mail [forest@kenminnomori.com](mailto:forest@kenminnomori.com)



# 県民の森ガイド

## 県民の森と周辺の絶景スポット



上左:松川大橋から岩手山を望む。

上右:みんなの広場・岩手山・白樺並木

下:森の大橋の遊歩道から川原に下る。玄武岩柱状列石



最近、窓口で「この辺を散策したいのですが、どこが良いでしょうか。」との問合せが多くなりました。最近ご紹介している三大絶景スポット。広角レンズで撮影してみました。

松川大橋は、学習館から車で20分程です。残念ながら交通の便はありません。車でお越し下さい。松川温泉から先、冬季閉鎖となる奥産道に架かる橋付近は、春・夏・秋どの季節も素晴らしい眺望です。特に紅葉の頃は、三脚を立てたカメラの縦列が長く続きます。奥産道は、国立公園内の原生林を守るため、工事中止となった道路ですが、松川温泉から三石山への既存道に繋がる登山道として、利用する事となりました。

学習館前に広がるみんなの広場は、憩いの場所として利用されています。春は500本のオオヤマザクラ、夏の緑、秋の紅葉に彩られた後は白一色、冬の訪れです。

この場所を使って車の宣伝用ポスターを撮影したい、とのお申し出がありました。車は入れないので、お断りしたのですが、プロの目にも止まるロケーションなのです。

そして学習館の近く、松川の玄武岩柱状列石。森の大橋を渡り遊歩道を行くと川原に出ます。青緑色を帯びた松川の対岸に切り立つ玄武岩柱状列石。水際の石は硫黄成分などで白線を引いたように見えています。

ここも紅葉の名所として広く知られております。橋の上が駐車禁止の森の大橋は、紅葉見物を楽しむ方々が両側の欄干に集まり、近辺は一年中で一番の賑わいとなる場所です。

それぞれの魅力的スポット！ 季節と時間に合わせて、お楽しみ頂きたいと思います。

### 夕焼けを待って

夕焼けを見ていると、何か良いことがありそうな幸せな気分になりませんか？ 以前、足摺岬で見渡す限りの空と海が赤く染まる夕焼けに出会いました。交響楽のクライマックスに身を置いた感じです。

今年の数少ない夕焼けは、赤よりバラ色が多いようです。

大気中の水蒸気が多いからでしょうか。晴れた日、夕暮れ前の短い時間に夕焼けを待ちながら過ごしても、カラ振りが続きました。

9月2日わずかなバラ色。ススキが群れて、早くも秋を告げている夕暮れでした。



# 前月行事から



松川コース登山口



## 自然観察会・松川コース

8月9日(日)岩手山登山道松川コースを湯ノ森まで自然観察する予定でしたが、この時期は草花がなく急遽変更しました。松川キャンプ場周辺の植生を説明しブナ・ミズナラ林を観察した後、松川大橋へ移動。奥産道・標高1000m周辺に咲く花の観察です。クモキリソウ・ハナイカリ・モウセンゴケ等予想外の花との出会いがありました。

スタッフとサポーターの下刈り作業勉強会  
8月23日(日)森林整備クラブ。一般参加者を  
得られなかったことから、森林再生研究会から講師  
派遣を頂き、職員とサポーターが下刈り作業とチェ  
ーンソウの目立てを勉強しました。

初心者の手ほどきを始め、整備業務を行っている  
職員の事故防止を前提とした実技の再確認です。  
体験談を交えた具体的で、分かり易い内容で、



チェーンソウの目立て

これまで見過ごしてい  
た危険行為を認識した  
講習会でした。



## 雨の日は学習館でクイズラリー

八幡平めぐみの会の皆さんが、楽しみにしていたクイズラリー。当日は朝から雨です。学習館の中で出来るよう工夫しました。

1階～3階までの展示物、階段等に13カ所。問題の場所は高低差もあります。

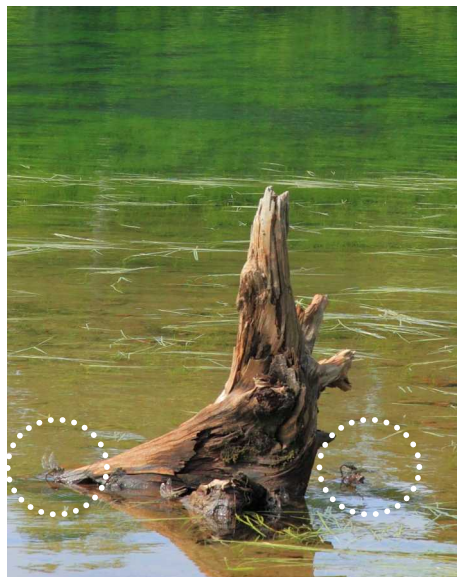
6名の班編成で、3分置きに出発です。最後の班は、待ち兼ねるようにカウントダウンして出発しました。背の高い父兄が通り過ぎた後、小さい子供目線が番号札を捕らえる等、場所探しの楽しみもありました。最後はホールで答合わせ。意外な面白さを発見しました。 答合わせ



## トピックス 御釜湖のオニヤンマ

西岩手火山の火口湖、御釜湖の中程に突き出ている枯木。水面スレスレの所でオニヤンマが2匹産卵していました。

シオカラトンボも見えます。湖面は陽射しを受けてエメラルドグリーンに輝いていたそうです。



写真提供  
滝沢村・荒川 三郎さん

## 木材工芸センター情報

木材工芸センターは、木工製品販売とお客様の手作りのお手伝いをしております。

あなたも是非トライして見ませんか！



携帯ボックス  
¥1,000 -

## 県民の森お宝拝見

県民の森の自然展用に作成した植物画と毛筆による説明文をご紹介します。

「県民の森に親しむ会」の大和敬子さんの作品です。今月は、ききょう(ききょう科)です。



## 初秋のフィールドから



キアゲハ  
アケボノシュスラン  
(ラン科)



ヤマシャクヤクの実



ヤナギタンポポ (キク科)



ヤマハギ(マメ科)

ダイヤモンドソウ  
(ユキノシタ科)



県民の森周辺フィールドから：県民の森周辺にも、魅力的なスポットがあるようです。足を延ばして訪ねることにしました。



ハナイカリ(リンドウ科)  
マルバキンレイカ  
(オミナエシ科)



ヤマハハコ(キク科)



ソバナ  
(キキョウ科)

タカネスギズラ  
(ヒカゲノカズラ  
科)

